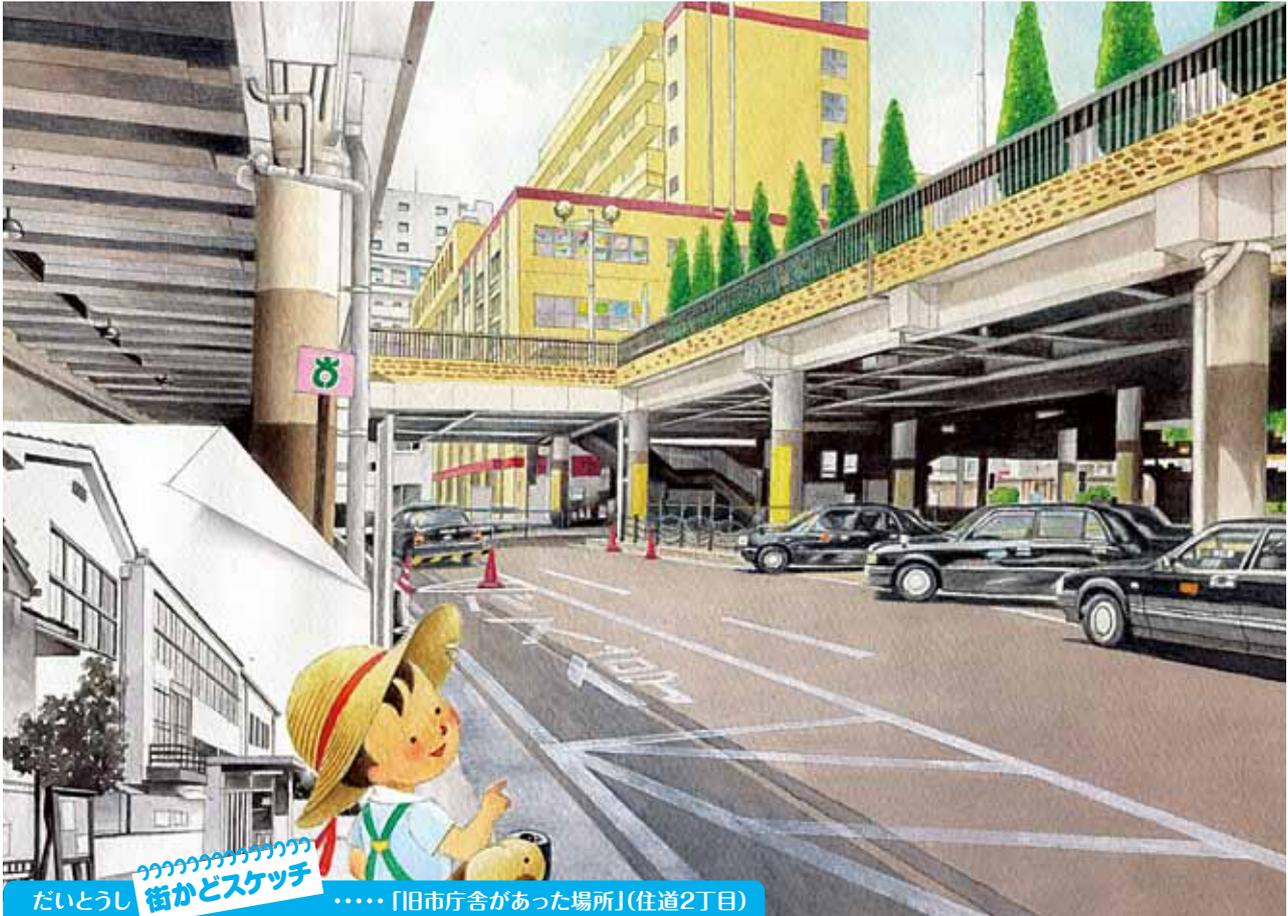


だいとうし 議会だより

2013年 8月



6月定例会号 No.67



だいとうし 街かどスケッチ

……「旧市庁舎があった場所」(住道2丁目)

昭和31年に大東市が誕生した時、市庁舎は住道駅北側、今のサンメイツ2番館付近にありました。当時はすぐ南側を片町線が走り、貨物はまだ蒸気機関車で、近づく気配がすると黒煙が入らないよう、「窓、閉めて!」という声が飛んだそうです。

審議の内容がもっとわかる!

本会議の録画映像がインターネットでご覧になれます

大東市議会ホームページ

<http://daito.gijiroku.com/gikai/>

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072-870-0763

もくじ

6月定例会のあらまし	2
一般質問	3~6
市議会レポート	6
一般質問項目/議会活動日誌	7
議案の審議結果	最終ページ

市議会を傍聴しませんか 次の定例会の開催予定日です

- 9月 3日(火) ……本会議(議案上程・委員会付託)
- 5日(木) ……未来づくり委員会
- 6日(金) ……未来づくり委員会
- 10日(火) ……街づくり委員会
- 11日(水) ……街づくり委員会
- 20日(金) ……本会議(一般質問)
- 24日(火) ……本会議(一般質問)
- 25日(水) ……本会議(一般質問・委員長報告・表決)

夜間議会を
開催します。
最終ページを
ご覧ください。

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となることがありますので、傍聴でお越しの際は事前にお問い合わせください。

※請願・陳情の受付期限は、8月22日(木)です。

6月 定例会のあらまし

平成25年6月第2回定例会を6月6日～26日の21日間の会期で開催し、24年度・25年度の各会計補正予算（専決処分の報告）、25年度一般会計補正予算、条例の制定・一部改正などを審議しました。

25年度一般会計補正予算

7億761万円を可決

歳入歳出予算の総額に7億761万円を増額した平成25年度一般会計補正予算（第1次）を賛成多数で可決しました。

その主なものは、

- 四條畷市との消防広域化に向け、本市の更新時期に合わせて消防通信指令施設を両市が共同で整備する消防通信指令施設更新事業に4億3500万円
- 菊水温泉の漏水・ガス転換の設計委託および改修工事を行う浴場運営管理経費（菊水温泉）に2445万円
- 「市町村子ども・子育て支援事業計画」の策定に係るニーズ調査業務を委託する子ども・子育て支援事業計画策定事業に160万円
- 平成25年3月31日をもって廃止され

た飯盛山荘の解体工事や整地を行う飯盛山荘管理費に5615万円

● 小・中学校の非構造部材の耐震化および老朽化対策に係る基本設計、実施設計を行う小・中学校維持補修費に6222万円

● 中学校給食に係る食材の購入および徴収に係る事務の委託を行う給食運営事業に1億2388万円

（金額は1万円未満四捨五入）

大東四條畷消防組合の設置に関する協議を可決

消防力の充実強化と消防業務の効率化を図り、消防事務を四條畷市と共同で処理するため、規約を定め、一部事務組合である大東四條畷消防組合を設置することに関し、四條畷市と協議す

ることについて賛成全員で可決しました。

規約では、組合は大東・四條畷の両市で組織すること、組合は消防に関する事務等を共同処理すること、組合の事務所を現在の大東市消防本部に置くこと、組合に消防吏員その他の職員を置くこと、組合の経費は関係市の負担金を充てることなどが定められています。

議会の議決すべき事件を定める条例（議員提案）を可決

議会の議決事項は地方自治法や条例により規定されていますが、議会の監視機能の強化を図るため、これら以外に総合計画や地域防災計画など、市政の各分野における政策および施策の基本的方向を定める25計画の策定および変更を議会の議決事項とすることを定めた「大東市議会の議決すべき事件を定める条例」が議員提案され、賛成全員で可決しました。

請願1件を採択

①医療費公費助成を中学3年生まで拡大 ②妊婦健診の一部公費助成を増額 ③胃がん対策に効果のあるピロリ菌検査の公費助成制度を創設 以上3項目の実現を求める「大東市民の健康づくりを支援する請願書」を賛成全員で採択し、その実現を求め市長へ送付しました。

全国市議会議長会から永年勤続議員表彰

25年 特別表彰

本年の全国市議会議長会総会において、川口志郎議員が長年、地方自治の推進と市政の発展に貢献した功績により表彰され、定例会初日に中河議長から伝達されました。



川口 志郎 議員
(69歳)
野崎1-5-8

一般質問

オスプレイ訓練

受け入れ発言についてなど

古崎 勉議員(日本共産党議員団)

問 (1)松井府知事は、八尾空港でのオスプレイの訓練受け入れについて発言しました。八尾市長は反対を表明しています。本市上空は自衛隊機の訓練飛行ルートとなっており、オスプレイが配備されれば同じルートを飛ぶと考えられます。東坂市長も、反対表明すべきではありませんか。

答 府市長会として抗議し説明を求めたところ、日本維新の会幹事長としての発言であり府の見解ではないこと、また今後、知事は発言に慎重を期すとの回答がありました。知事という立場上、国への投げかけについては自治体との事前の情報交流があるべきと考えています。なお、八尾空港にオスプレイが配備されることの実現性は、現時点では非常に乏しいと理解しています。

問 (2)本市と四條畷市の消防広域化が進められています。広域消防組合議会の議員配分は、本市が5人、人口が本市の半程度程度の四條畷市は4人です。問題ありませんか。

答 住民の安心・安全、組合運営の効率性

などから、妥当な配分と考えています。

今期定例会では、14人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。なお、各議員の一般質問の主な項目は、7ページ上段に掲載しています。



東部地域の交通手段についてなど

酒井 一樹議員(公明党議員団)

問 (1)平成24年度の12月補正予算で東部地域交通アクセス調査が実施され、現在アンケートを集計中とのことですが、デマンド交通の導入を含めて、どのように検討していますか。

答 アンケートの速報によると「一番よく行く外出先は？」との問いでは、買い物、通勤、通学で約80%を占めています。引き続き、さまざまな角度から分析し、他市の導入事例も参考にしながら、東部地域にふさわしい交通手段に

ついで、オンデマンドバス方式も含めて検討していく考えです。

問 (2)市営住宅の多くは昭和40年代後半、50年代に建設され、老朽化した市営住宅が東部地域に点在しています。UR(都市再生機構)の活用やPFI方式などの新手法による再編・建て替えを計画できませんか。

答 市営住宅は老朽化が顕著になっており、対策として、24年度は入居者意識調査を実施し、課題やニーズを把握しました。25年度は、住宅長寿命化計画を策定します。周辺住環境のあり方についてはURサポートに委託し、PFI方式についても十分検討していきます。

小学校の門の管理についてなど

中村 ゆづ子議員(自民党議員団・維新の会)

問 (1)本市は学校管理員を廃止し、校門の管理はカメラ付きインターホンで対応しています。以前に一般質問で学校管理員の再配置を求めたところ、教職員への危機管理意識の向上と不審者対応マニュアルの徹底を図り、万全を期しているとの回答でした。ところが、平成25年4月、市内の新小学1年生が開いていた校門から一人で外に出してしまう

事故が発生しました。幸い無事に保護されましたが、万全を期したはずの学校の危機管理はどうなっていますか。

答 当該校では、すぐに全教職員が経緯と課題を確認し、保護者や地域関係者にも学校だよりで協力をお願いしました。また、門扉上部にかんぬきを設置し、出入り業者にも安全管理の徹底を通知しました。校園長会等で教職員の危機管理意識の向上、具体的な対応などについて指導していく考えです。

問 (2)市民体育館の喫煙所は入り口横であり、子どもが移動する際の動線上であります。対応策はありませんか。

答 人通りの少ない北側への移転を検討する考えです。

要援護者の避難支援について

水落 康一郎議員(清 新 会)

問 東日本大震災の発生により多くの災害弱者が孤立した現実を受けて、現在、国会では災害対策基本法の改正案が提出されています。高齢者や障害のある人など要援護者の避難支援について、どのようになっていますか。名簿の作成と避難支援計画の有無について答弁

ついでです。

名簿については、月単位で最新の情報をシステムに入力管理していますが、要援護者の状態などの詳細な状況は把握できていません。避難支援計画については、要援護者に必要な対応を行う詳細計画においては策定できていません。今後、地域防災計画の更新にあわせて、策定を検討していく考えです。

◆近い将来、南海地震・東南海地震などの災害が発生する恐れがある以上、一日も早く要援護者の名簿を作成し、地域に開示して、避難支援をすくなくとも実施できるよう準備するべきだと考えます。見解を聞かせてください。

▽本人の理解を得た上で名簿を活用することは、十分可能だと考えており、先進市の状況を研究しながら、検討していく考えです。

◆法定外公共物の不法占拠についてなど
三ツ川 武議員(自民党議員団・維新の会)

問 (1)里道や水路などの法定外公共物が不法占拠されている事例を見かけますが、通報しても行政は措置を講じようと思いません。どうなっていますか。
答 占有物の自主撤去を促す啓発看板の設置や、占有者と面談し是正を求めるなど、粘り強く指導していく考えです。

◆占有物が長年放置され、危険な箇所もあります。どうしますか。
答 一定の手続・手順を経て処理しますが、迅速な対応に努める考えです。

▽

問 (2)いじめは非常に難しい問題ですが、教育委員会や各学校では、どのように対応していますか。
答 いじめ問題への対応は、早期発見・早期対応が重要です。教職員一人ひとりがアンテナを高くし、子どもたちのわずかな変化を見逃さない体制づくりや、アンケート、個人面談などの取り組みを進めています。平成25年4月には保護者をはじめチェックシートを配布しました。また、インターネットに関するいじめをテーマとした保護者向けの講演会を計画するなど、学校と保護者が連携して対応を進めています。

◆医療費公費助成年齢の引き上げをなど
大東 真司議員(公明党議員団)

問 (1)本市の医療費公費助成は、通院が小学3年生まで、入院が6年生までですが、全国の4割の市町村は中学3年生まで助成しています。子育て世代の人口流出を防ぐためにも、助成年齢を中学3年生まで引き上げられませんか。
答 人口流出は重要な緊急の課題と認識しています。優先順位を検証しながら、平成26年4月をめどに、早期の実現に向けて努力する考えです。

◆妊婦健康診査の助成額は、全国平均が9万7000円、府下トップの寝屋川市や高槻市は12万円です。一方、本市は6万2000円で、府下43市町村中26番目です。増額できませんか。
答 妊婦健康診査と妊婦歯科検診をセット

にし、寝屋川市に見劣りしない制度にしていきたいと考えています。
問 (3)胃がんの原因とされるピロリ菌の除菌は保険が適用されますが、保菌者が否かの検査は対象外です。ピロリ菌検査の公費助成を実施できませんか。
答 胃がん検診の際に、オプシオンとしてピロリ菌検査を選択できるようにしたいと考えています。

◆子育て支援施策の充実をなど
豊吉 勝子議員(日本共産党議員団)

問 (1)府下市町村の子ども医療費助成の対象年齢が速いスピードで拡大されています。本市も中学3年生まで拡大できませんか。
答 子ども医療費の助成は、子育て世代の安心確保や流入促進のためにも重要な施策であり、他市の動向や本市の施策展開を総合的に考慮し、進めていく考えです。

◆子育て世代の流入を促す施策として、新婚世帯への家賃補助や、市営住宅のリニューアルによる新婚世帯の入居促進を考えられませんか。
答 総合的な住宅政策の検討とともに、子育て支援サービスや教育改革も積極的に推進し、本市が子育て世代に選ばれるまちとなるよう努めていきます。

問 (2)北条西小学校跡地に移転する子ども発達支援センターは、機能の充実と安全の確保を最優先した施設にすべきです。どう考えていますか。
答 子ども発達支援センター・住民交流施設

設それぞれの利用者が支障を感じずに良好な関係を保てるよう、施設整備・運用の両面できめ細かに配慮していく方針です。

被災地の復興支援についてなど

大谷 真司議員(公明党議員団)

問 (1)東日本大震災の被災地の釜石市や大槌町などを訪問しましたが、復興はほとんど進んでいません。恒久的な支援事業を創設すべきではありませんか。
答 災害協定を結んでいる自治体は北河内6市のみですが、関西広域連合や全国市長会などからの呼びかけがあれば、連携市町村による被災現地での支援活動も可能になると思われます。

◆今回の訪問で、商業施設復興の重要性を痛感しました。本市の防災計画に盛り込むことはできませんか。
答 宿泊施設や食料の確保など、支援者が活動しやすい環境は、復旧の進度を左



現在もまだまだ支援を必要としている東日本大震災の被災地(宮城県気仙沼市)

右すると認識しています。地域防災計画の中で検討していく考えです。

問 (2)本市では、2年続けて豪雨による被害が発生しています。急傾斜地崩壊危険箇所の点検は行っていますか。

答 毎年度、本格的な梅雨の前に、関係部署と四條巖警察が42の危険箇所をパトロールしています。平成25年度は、崩壊につながる兆候は見当たりませんでした。26年度以降は府・市連携を強化し、枚方土木事務所もパトロールに参加するように調整していきます。

大東ホット給食実施に向けてなど

岩淵 弘 議員(自民党議員団・維新の会)

問 (1)平成25年9月から、念願の「大東ホット給食」が全中学校一斉に実施されます。準備の日程が厳しい中で、市長を先頭に、教育委員会をはじめ理事者が一丸となって取り組むべきと考えます。現在の状況を教えてください。

答 備品購入、配膳室の整備、食材費徴収システムの整備、アレルギー対応の調査など、鋭意準備を進めているところです。非常に厳しいスケジュールではありますが、生徒に日本一おいしい「大東ホット給食」を食べてもらえよう、また保護者の期待に応えられよう、一丸となって進めていきます。

問 (2)医療費の公費助成を、一日も早く中3年生まで拡大するべきと考えます。市長の見解を聞かせてください。

答 「あふれる笑顔 幸せのまち大東つく」の実現に向けて、子育て世代の流

入を図るためには、多くの魅力ある施策を打ち出す必要があります。医療費公費助成年齢の拡大については、人口流入に向けた事業を政策決定していく中で優先的に進め、26年4月をめどに、一日も早く実施できるよう努力していきます。

新公会計制度の早期導入を

石垣 直紀 議員(自民党議員団・維新の会)

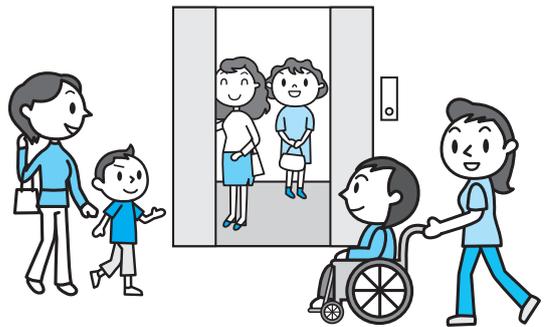
問 (1)庁舎整備や河川の水質改善など多くの課題を抱えている状況下で、本市は一日も早く新公会計・複式簿記を導入すべきと考えます。平成25年3月末に出された新公会計制度研究会の報告について、説明してください。

答 修正を要し、報告書の完成時期を25年6月末まで延長したため、趣旨のみを説明します。複式簿記・日々仕訳方式は、コスト意識の向上と企業会計の視点を持てること、行政の純資産の変動がわかることなど、さまざまなメリットがありますが、当分の間は現行の総務省方式改定モデルを活用し、全国的なシステム統一の段階で速やかに新公会計制度に移行することが望ましいとの結論になっています。

問 (2)市民マナーの向上を促すためにも、公共施設のエレベーターなどに、車いす・ベビーカー優先ルールの標示はできませんか。

答 本庁舎については、優先ルールがひと目でわかる標示板などを速やかに掲示する方向で検討します。その他の市施

設についても、順次標示できるよう努めていきます。



障害者総合支援法についてなど

北村 哲夫 議員(自民党議員団・維新の会)

問 (1)平成25年4月、「障害者自立支援法」が「障害者総合支援法」に改められました。主な改正内容と今後の進め方について答弁してください。

答 25年4月と26年4月の二段階で施行される、25年施行分は、共生社会の考え方を基本理念に位置づけたこと、障害者の範囲に難病患者を加えたこと、2点。26年施行分は、知的障害者や精神障害者の障害特性を区分判定に十分反映できるよう審査内容を見直したこと、グループホームとケアホームを一元化したこと、重度訪問介護サービスを重度の知的障害者と精神障害者にも拡大したこと、3点です。障害者の実情に応じた改正であると受け止めており、適

切に実施していく考えです。

問 (2)中学生までを対象に、おたふく風邪、水ぼうそう、インフルエンザのワクチン接種を公費助成できませんか。

答 おたふく風邪と水ぼうそうは、国が25年度中に定期接種化の方向性について結論を出すことで、接種費用無料化も視野に準備を進めます。インフルエンザについては、国の議論を注視していく考えです。

手話表現を学ぶ機会を

飛田 茂 議員(日本共産党議員団)

問 (1)幼児・学校教育の中で手話言語を子どもたちのコミュニケーション手段として取り上げ、手話II表現言語との認識を広めることが必要だと考えます。手話指導に係る人員を配置し、教育の中でカリキュラム化できませんか。

答 各校では、障害者理解を深める教育活動の中で、手話表現を用いた歌唱指導や、手話通訳者による体験学習などに取り組んでいます。教育委員会として指導人員の配置は困難ですが、関係部署に働きかけていく考えです。

問 (2)前立腺がんは、日本で最も増加しているがんの一つです。四條巖市は平成25年7月から、55歳以上の男性を対象に前立腺がん検診への助成制度を始めます。本市でも実施できませんか。

答 国のガイドラインに基づき、国保加入者が利用する人間ドックの中で、任意型検診として実施しています。
◆早期発見、早期治療は医療の根幹であ

り、医療費の抑制にもつながります。特定健診の中で実施すれば、費用もあまりかかりません。どうですか。

▽優先すべき検査項目を検証した上で、検討していきます。

公共施設内の食堂・自販機は

光城 敏雄議員(無党派)

問 市の公共施設に設置されている食堂・自動販売機の概要について、答弁してください。

答 食堂は、3施設に1カ所ずつあり、自動販売機は18施設に計40台が設置されています。市役所本庁内の食堂は、地方公務員法に規定されている職員の福利厚生事業の一環として、その他の食堂および自動販売機については、利用者へのサービスの観点から行政財産の目的外使用として設置しています。

◆3カ所の食堂は、同じ業者が長期営業しています。価格や質の面で良い案件の業者があれば、変えられますか。

▽一業者に限定しているわけではありませんが、設備投資の必要性や工事期間などを考慮すると、たびたび業者を変えることは、利用者へのサービスが滞することにもつながりかねません。慎重に検討するべきと考えています。

◆自動販売機の設置契約について、公正な目で透明性を高めていくべきですが、現状はどうなっていますか。

▽設置許可の更新手続きは毎年行います。また、条例で決められている使用料を市に納付してもらっています。

学校・保育所・幼稚園周辺を

安全ゾーンにする

寺坂 修一議員(公明党議員団)

問 (1)学校、保育所、幼稚園の周辺100メートルを安全ゾーンとし、道路を色分けできませんか。

答 住道北小学校周辺の「ゾーン30」とリンクしながら区域指定するのが効果的だと考えています。また、車道と路肩を色分けすることで、運転手への注意喚起にもなると考えています。

問 (2)自転車による事故の増加に備え、ADRセンターを設置できませんか。

答 ADRとは、訴訟手続きによらないで紛争を解決したい当事者のために、公正な第三者が関与して解決を図る手続きのことで、自転車事故を扱うADRセンターが一般財団法人や各都道府県の行政書士会により設立されています。大阪府行政書士会が現在、設立に向けて準備中とのことで、本市での設立は今のところ考えていません。

問 (3)市役所の障害者用駐車スペースを車いすが降りしやすいように広げられませんか。

答 平成25年度中に障害者用駐車区画をもう1台分増やす予定で、その際、ゆとりのある幅で整備する考えです。



スペースの拡幅が望まれる市役所の障害者用駐車区画

市民市議会の

聞いて見て

だいとう市議会

やめよう 自転車に乗りながら、歩きながらのスマートフォン

議会の開催ごとに、マナーについての議論が持ち上がっています。

最近、自転車に乗りながら、また歩きながらスマートフォンを操作している人が多いと感じます。2時間程度の子ども見守り隊の活動中にも6名ほど見かけました。特に、障害のある人は安心して通行できないと思います。マナー違反どころか目の前に危険が迫っていると感じます。

自転車で子どもを乗せてスマートフォンを操作するのは、絶対にやめてほしいと思います。(Y.O.)

市民目線でスピーディーに

子どもたちの学力・体力向上を目指し、安心・安全な中学校給食が9月から開始されます。息子が通う中学校では、学校教育の一環として早く定着・習慣づけられるよう、約30名の保護者が順番に見回りなどのお手伝いをします。学校・地域・家庭が一つとなり、子どもたちを育ててくれているのだと感謝しています。

今後市長の究極のリーダーシップで議会・議員と協力して、子どもの目線・市民の目線でさまざまな課題に取り組み、スピーディーに進めてほしいと思います。(北条六丁目 松田智恵子)

若い世代の要望を市政に

若い議員(一部ですが)の質問を傍聴しました。昨今、政治的な無関心が多いのも若年層と言われるからです。

良く準備をされていました。テーマもオールラウンドな視点からでした。

これからの市政に、若い世代の意識と実態、要望が良く反映され、関心も広く深くなることを願っています。それが大東市を住み続けたいまちに変える道と確信しています。(北条二丁目 山根安則)

一般質問の主な項目 (青色の項目は3～6ページにその質疑の要約を掲載しています)

- [1] 大谷 真司 議員
 - 避難所における適材適所の配置計画について
 - 仮設住宅用地の確保について
 - 罹災建物の再利用について
 - 災害姉妹都市交流について
 - 水防に特化した合同訓練の必要性について
- [2] 古崎 勉 議員
 - 八尾空港でのオスプレイ受け入れについて
 - 市役所庁舎玄関での総合案内について
 - 中学校給食実施に際する懸念事項について
 - 四條畷市との消防広域化について
 - 大東市再開発ビル株式会社について
- [3] 北村 哲夫 議員
 - 路上喫煙禁止地区の指定について
 - 主要道の右折矢印信号の敷設について
 - 諸福児童センター跡地の施設利用について
 - まちの活性化について
 - 100mm/h安心プランへの登録について
- [4] 大東 真司 議員
 - 中学3年生までの医療費公費助成について
 - 妊婦健康診査公費助成の拡充について
 - 胃がんの原因とされるピロリ菌の検査に対する公費助成の導入について
 - 市民の健康増進、介護予防について
- [5] 水落 康一郎 議員
 - 災害時における要援護者の避難支援について
 - 妊婦健診の未受診妊婦の現状と対策について
 - 障害を持つ人たちの課題解決に向けて
 - 市営住宅の弾力的運用の拡充について
 - 入札における地元企業育成制度の法的問題点
- [6] 飛田 茂 議員
 - 就学援助制度の捕捉状況について
 - 運動会開催日程に対する児童の意見表明権
 - 避難場所に誘導看板の設置を
 - 特定健診時に前立腺がん検診の実施を
 - 孤独死をなくすため民間業者との協力を
- [7] 三ツ川 武 議員
 - 地域の活性化について
 - スポーツ・文化団体の組織改革について
 - 公園の使用について
 - 災害に強く自然に親しめる街づくりについて
 - 国への要望活動について
- [8] 酒井 一樹 議員
 - 東部地域の交通アクセスについて
 - 土地開発公社保有地の活用について
 - 老朽化した市営住宅の再編・建替えについて
 - 空き家・空き地条例の制定について
 - 野崎まいり公園に足湯の設置を
- [9] 中村 ゆう子 議員
 - 災害発生時の物資等配送ルートについて
 - 小学校の門の管理について
 - 市民体育館の喫煙場所について
 - 支援が必要な児童生徒へのサポートについて
 - モラルハラスメントの認知向上について
- [10] 石垣 直紀 議員
 - 大東・学校づくりスタンダードについて
 - 認定こども園について
 - 新公会計制度の早期導入について
 - マナー啓発と今後の取り組みについて
 - 河川・水路の水質改善について
- [11] 豊芦 勝子 議員
 - 中学3年生まで子ども医療費助成の拡大を
 - 新婚家庭への家賃補助について
 - 子ども発達支援センターについて
 - 生活保護の給付水準引き下げについて
 - 生活保護制度の改悪について
- [12] 光城 敏雄 議員
 - 職員のクールビズと服装について
 - 女性職員にだけ夏用の制服があることの是非
 - 人口増加・人口流入のための施策について
 - 公文書の押印の数をもっと少なくできないか
 - 市境界付近に住む市民の利便性と行政効率
- [13] 寺坂 修一 議員
 - 高齢者・障がい者に優しいまちづくりを
 - 歩道と自転車道を色分けした整備について
 - 「自転車文化のまち」に対する見解について
 - 市内循環自転車道の整備構想について
 - 自転車事故に特化した交通災害共済について
- [14] 岩淵 弘 議員
 - 運動会観覧の保護者の禁酒・禁煙について
 - 小・中学校の体育館の改修計画について
 - ゲリラ豪雨対策について
 - 灰塚5丁目南北水路の改修について
 - 灰塚小学校南信号の安全対策について

※掲載は発言順



議会活動日誌 (平成25年3月第1回定例会以降のもの H.25.3.26～H.25.6.26)

3月

27日 ● 飯盛霊園組合議会

4月

9日 ● 大東市農業委員会
 10日 ● 全員協議会
 ● 合同委員会報告会
 ● 議会運営委員会協議会
 ● 大東市マナー条例に関する専門部会
 11日 ● 中学校給食の実施に関する特別委員会
 23日～24日 ● 大東市農業委員会現地視察研修会
 25日 ● まちの活性化に関する特別委員会協議会
 (出前委員会協議会)
 26日 ● 近畿市議会議長会総会

5月

7日 ● 合同委員会報告会
 ● 議会運営委員会協議会
 9日 ● 大東市農業委員会
 13日 ● 議会運営委員会
 20日 ● 本会議 (平成25年5月第2回臨時会)
 ● 会派代表者会議

20日 ● 第2回臨時会正副委員長互選
 (各常任・特別委員会、議会運営委員会)
 22日 ● 全国市議会議長会定期総会
 28日 ● 東部大阪治水対策促進議会協議会総会
 および常任委員会
 30日 ● 全議員議案説明会
 ● 議会運営委員会

6月

6日 ● 全員協議会
 ● 本会議 (第1日目)
 ● 会派代表者会議
 ● 中学校給食の実施に関する特別委員会
 7日 ● 大東市農業委員会
 10日 ● 未来づくり委員会
 13日 ● 街づくり委員会
 19日 ● まちの活性化に関する特別委員会
 21日 ● 議会運営委員会
 24日 ● 本会議 (第2日目)
 25日 ● 本会議 (第3日目)
 ● 議会運営委員会
 ● 全議員議案説明会
 26日 ● 本会議 (第4日目)

付議された議案の審議結果 6月定例会

○賛成 ×反対

件名	会派・議員名(議席順)	自民党議員団・維新の会		公明党議員団	日本共産党議員団	清新会	無会派	結果
		中村 ゆう子 北村 哲夫 石垣 直紀	三ツ川 武昭 中河 昭弘 岩淵 弘	大東 真司 酒井 一樹 寺坂 真司	豊芦 勝子 古崎 勉 飛田 茂	品川 大介 川口 志郎 水落 康一郎	光城 敏雄	
専決処分の報告	24年度一般会計補正予算(専決第2次)	○	○	○	○	○	○	承認
	25年度国民健康保険特別会計補正予算(専決第1次)	○	○	○	○	○	○	承認
	市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	承認
	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	承認
25年度補正予算	一般会計補正予算(第1次)	○	○	×	○	○	○	可決
	一般会計補正予算(第2次)	○	○	○	○	○	○	可決
人事案件	固定資産評価審査委員会委員の選任(川村 常雄 氏)	○	○	○	○	○	○	同意
条例の制定	市議会の議決すべき事件を定める条例	○	○	○	○	○	○	可決
条例の一部改正	市議会基本条例	○	○	○	○	○	○	可決
	市立子ども発達支援センター条例	○	○	○	○	○	○	可決
請願	大東市民の健康づくりを支援する請願書	○	○	○	○	○	○	可決
その他	市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の変更	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	可決
	大東四條畷消防組合の設置に関する協議	○	○	○	○	○	○	可決
	財産の取得(学校給食用弁当箱・食器一式の購入契約)	○	○	○	○	○	○	可決
	財産の取得(弁当箱再加熱用スチームコンベクションオープンの購入契約)	○	○	○	○	○	○	可決
	議員の派遣	○	○	○	○	○	○	可決

大東四條畷消防組合議会議員の選挙

当選人：大東 真司 議員、品川 大介 議員、古崎 勉 議員、石垣 直紀 議員、岩淵 弘 議員

出前政策意見交換会を開催します

8月21日(水)午後7時から、サーティホール多目的小ホールにおいて出前政策意見交換会を開催します。出前政策意見交換会は、議会が市民の代表者、各種団体などから提案・要望を聞き、その内容を検討した上で議会の政策として提言するため開催するものです。

開催にあたり市民の参加者(意見などを述べる人)を募集します。また、市民の皆さまの傍聴もお待ちしています。ぜひ会場にお越しください。

- 募集人員=若干名(多数の場合は選考)
- 申し込み・問い合わせ

8月14日(消印有効)までに
郵送かメールで住所、氏名(ふりがな)、
年齢、電話番号、簡単な応募動機をかい

〒574-8555 議会事務局
TEL 072-870-0763
E-Mail gikai@city.daito.lg.jp

夜間議会を開催します

9月20日(金)の午後6時から本会議を開催し、各会派の議員が一般質問を行います。また、本会議前の午後5時40分から議場コンサートを行います。ぜひ傍聴にお越しください。

一般質問

- ① 豊芦 勝子 議員(日本共産党議員団)・・・ 18:00～
- ② 中村 ゆう子 議員(自民党議員団・維新の会)・・・ 18:40～
- ③ 川口 志郎 議員(清新会)…………… 19:30～
- ④ 大谷 真司 議員(公明党議員団)…………… 20:10～

※時間は目安です。
議事の進行等により、変更となることがあります。

議場講演会を開催

市民に開かれた議会を目指す取り組みの一環として、6月24日に議場講演会を開催し、手話学習をテーマとして大東市手話講習会運営委員会事務局の植田光良子さんにご講演いただきました。



給食調理業者を視察

平成25年9月から民間業者委託による中学校給食(大東ホット給食)の導入が予定されています。市議会では7月3日に給食調理業者の視察と給食の試食を行いました。

